DT東北選抜クラブ学童野球選手権 試合規定

- 1. 野球競技区画線(学童部)塁間23m、投手間16m、固定ベースで行います。 試合球は公式J号球(ナガセケンコー)で行います。
- 2. 試合予定時刻60分前には、会場入りしてください。

第1試合のクラブは、試合時間1時間30分前より球場へ入場可能。

メンバー表交換は、前試合3回終了後、監督・主将の集合にて実施する。

- 3. ベンチは、組合せ番号の若い方を1塁側とします。
- 4. シートノックは、行わない。
- 5. ベンチに入れる人員は、代表責任者1名(成人)・監督1名(成人)・コーチ4名(成人)・スコアラー(小学生可)・マネージャー・トレーナー(要免許)・登録選手25名以内とする。

※成人とは、18歳以上と定める。(学生除く)

- 6. 大会取決め事項
- ①全試合6回戦90分制を採用。90分を超えて次のイニングには入らない。 決勝戦も同様とする。
- ②3回以降10点差以上、4回以降7点差以上でコールドゲーム成立とする。
- ③投手の投球数制限は採用しない。
- ④延長は、7回から特別延長戦(1死満塁継続打順)を実施して勝敗が決するまで実施する。
- ⑤6回まで到達せず、同点で制限時間が超えた場合は、次のイニングから特別延長戦を実施する。抽選は行わない。
- ⑥次の試合の先発バッテリーのみ、メンバー表交換終了後、ブルペン入りできる。ただし試合中のクラブに優先権がある ため、妨げにならないよう指導者の責任において行うこと。
- ⑦練習場所は、次試合の2チームが指定された練習グラウンドにて練習可能。

※大平球場・ハートフル軽米球場ともに学童外野フェンス後方で練習が可能。

- 7. ユニフォームは、必ずチームで統一したものにしてください。スパイクは統一色でなくてもよい。監督・コーチもユニフォーム・スパイク(トレーニングシューズも可)を必ず着用してください。
 - コーチャーの防寒用上着は会場責任者から許可があった場合のみ承諾する。

監督は選手交代などでグラウンドに出る際は、上着を脱いで対応すること。

- 8. 試合前のベンチ前練習には、監督・コーチ・選手のユニフォーム着用者以外は参加することはできない。また代表者・スコアラーは試合中にグラウンドに出ることはできない。⑦の練習グラウンドでの練習時も同様。
- 9. スタンド・応援席は「応援」をする場所です。相手チーム・審判への、野次や罵声は控えまして観戦・応援をしてく ださい。
- 10. 試合規定項目以外については、2025年公認野球規則・競技者必携及び試合前の審判からの取決め事項を準用する。

大会本部より

指導者は大会規約に関して熟読をお願いいたします。試合・大会進行の妨げになる行為・本部や審判の指示に反する行為をされる指導者に関しては、退場処分とさせて頂き、大会開催中のベンチ入りを許可しないものとする。

雨天時の対応について

当日試合のクラブ・次に若い番号のクラブと順次、本部から連絡いたします。

また、チームから状況を確認したい場合は、代表責任者・監督から大会事務局に連絡をお願いします。

一般保護者からの連絡は絶対にしないようクラブ内で指導をお願いいたします。